

令和6年6月25日(火)

校長室より④⑧



こんにちは。

きのう こうちょうしつ け さ しらいしせんせい ほうそう し
昨日の「校長室より」と、今朝の白石先生の放送でお知らせしたとおり、
ごぜんちゅう きやく ちばけんきょういくいいんかい ふなばししきょういくいいんかい
午前中にお客さま(千葉県教育委員会と船橋市教育委員会の方々)
が、みんなのようすを見に来ていただきました。お客さまは、9:30ころに学校
とうちゃく
に到着しました。はじめに校長室で、私が三咲小のこゝについて説明しま
しゅうねん おか れきし
した。今年146周年を迎える歴史ある学校であること、807人の元気な
ねっしん
子供たちと70人近くの先生たちがいること、熱心に学習に取り組んでい
なんかい げんこう
ること、あいさつがしっかりできることなどを何回も書き直した原稿を読みな
み
がら話しました。そのあと、みんなの学習の様子を観に教室をまわりました。
かぎ
限られた時間だったので、1クラス2～3分くらいしか見ることはできません
えがお
でした。どの教室も、先生の笑顔とみんなの元気な声があふれていました。
じゅぎょう やしろきょうとうせんせい しらいしせんせい
授業を観てもらったあとに、私や八代教頭先生、白石先生、そして
がくねんしゅにん まじ
学年主任の先生たちを交えた話し合いが行われました。その中で「三咲
小のみんなに伝えてください。」と言われたことがあったのでお知らせします。

① ろうか ちが あいさつ
廊下ですれ違ったときに、たくさん挨拶をしてもらえました。

② しせい
姿勢を正して話をよく聞いている子供たちがたくさんいました。

③ こくばん
黒板に書かれていることをしっかりとノートに書いていました。

みんなが、いつもあたりまえにしていることかもしれませんが、これからもつづ
けていけるといいですね。